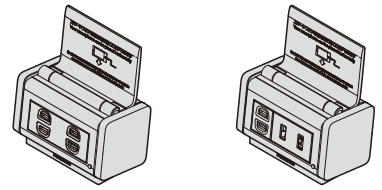


カバー付露出コンセント (スタンド機能付)(グレー)



品番：WK 1602HK 品番：WK 16211H

取扱説明書

施工店様へのお願い

この説明書は必ずお客様にお渡しください。(扉付ダブルコンセント) (充電用USBコンセント) (2ポート3A+扉付コンセント)

このたびは、パナソニック製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。
 ■取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
 ■この取扱説明書は大切に保管してください。

この製品の故障、不具合、誤動作により充電できず生じた損害などの純粋経済損害に対して、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

- 飲食物などをかけない
- 異物を浸入させない
飲食物やホコリなどが、差し込み口に浸入すると、ショートや異常発熱による発煙・発火のおそれがあります。

USBコンセントをご使用前に (WK16211H)

- ご使用機器に適合のUSBケーブルをご使用ください。
(ご使用機器の取扱説明書をご確認ください)
- 本製品はスマートフォンやタブレット端末などUSB充電が可能な機器に幅広く対応していますが、機器の充電仕様やケーブルの違いによって、出力できる充電電流が変わるため、充電時間が長くなったり、フル充電できない可能性があります。
- わずかにうなり音が発生したり、使用中、製品の表面が温くなる場合がありますが、異常ではありません。

使用上のご注意

USBコンセントの変形・破損の原因になります。

- USBプラグ以外を差し込まない
- 強い衝撃を与えない
- 正しい方向にプラグを差し込む
差し込みない場合は、プラグが適合しているか?プラグの形状を確認してください。
- プラグを無理に差し込んだり、ひねったりしない
- 使用しないときは、USBケーブルは必ず差し込んだままでは、足を引っ掛けたりしてUSBコンセントの破損の原因になります。
- クリップなどの細い金属物を差し込まない
ショートして破損の原因になります。
- USBケーブルはプラグを持って抜き差しする

扉付コンセントの破損の原因になります。

- プラグはまっすぐ差し込む
斜めに差し込んだり、傷んだプラグを差し込むと扉が開きません。無理に押し込まないでください。

保護カバーの破損の原因になります。

- 保護カバーに体重をかけるなど過大な力を加えない
- コンセントを使用しないときは、液体や異物が差し込み口から入るのを防ぐため、保護カバーを閉じる
- スマートフォンは、横向きに安定した状態で使用する
- スマートフォンの縦置き、カバー付きスマートフォンなど、不安定な状態で使用しない
- スマートフォン以外は置かない

横置き

スマートフォン
すべり止め
保護カバーと
すべり止めの
間に立て掛ける

縦置き

不安定な
状態

製品には寿命があります。…安全にご使用いただくために、年1回の点検をおすすめします。

使用環境の影響、または製品の劣化などにより、正常に動作しなくなったときは、製品の寿命です。
 施工後、定期的に点検いただき、特に安全に関わる下記の症状が見られたときは、使用を中止し、施工店にご相談ください。

施工日(入居日) 年 月 日 **点検表**

点検事項	点検年月日・点検者・点検結果(有・無)を記入				
製品が異常に熱い					
こげくさい					
割れ、変形がある					

●製品の保証期間は、施工日(または入居日)から1年間です。故障が起きた場合は、施工日を特定の上、お申し出ください。

お手入れ

汚れは、中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞って拭いてください。そのあと、乾拭きしてください。他の方法の場合、表面の変色・溶解など外観を損なうおそれがあります。

アフターサービス パナソニック お客様ご相談窓口のご案内

■使い方・お手入れ・修理などは、まず施工店へご相談ください。なお、相談先でお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

商品のお問い合わせ

電設資材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】月～土 / 9:00～18:00 (祝日・三が日を除く)

個人のお客様 0120-878-082

法人のお客様 0120-187-431

※携帯電話からもご利用いただけます。

- 上記番号がご利用いただけない場合は…個人のお客様 **06-6780-2551**
- 法人のお客様 **06-6904-4574**
- FAX… **0120-872-460**

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787
 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理のご用命

修理ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

【受付時間】月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

パナニイコー 0120-872-150

※携帯電話からもご利用いただけます。

- 上記番号がご利用いただけない場合は… **06-6906-1090**

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
 パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

施工説明書

- この製品の施工には、電気工事士の資格が必要です。
- 施工前に必ずこの説明書をお読みください。
- お客様に製品説明をしていただき、必ず取扱説明書をお渡しください。

この製品の故障、不具合、誤動作により充電できずに生じた損害などの純粋経済損害に対して、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

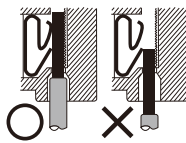
配線器具にも寿命があります。
取付場所や使用状況によって異なりますが、10年*を超えたものは、特に点検が重要です。*：製品の保証期間ではありません。

安全上のご注意 必ずお守りください



警告

- 飲食物のかかりにくい場所に設置する**
差し込み口の上向き施工は禁止
飲食物やホコリなどが、差し込み口に浸入すると、ショートや異常発熱による発煙・発火のおそれがあります。
- 建物等に固定された取付台(テーブルやカウンター)に取り付ける**
取付台が移動すると配線部の断線による感電・発火のおそれがあります。
- 曲がったり、傷ついたり、変色した電線は使用しない**
発熱して火災の原因になります。
- 結線するときは、電線を奥まで確実に差し込む**
差し込み不十分な場合、発熱するおそれがあり焼損による火災の原因になります。
- 取付台を貫通配線する場合、取付台下面の配線を固定し電線をモール等で保護をする**
保護をしない場合、直接電線が引っ張られるおそれがあり断線や発煙・発火、故障の原因になります。



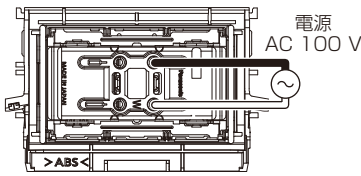
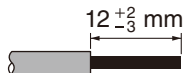
取付台についてのご注意

- 凹凸や傾斜のない水平な板上面に取付けてください。
保護カバーを使ってスマートフォンが製品の上に置けなくなります。
- 木ねじ固定できる厚さ20 mm以上の取付台に取り付けてください。
木ねじが緩みやすいパーティクルボードなどの木質ボード、金属製(金属貼り含む)や樹脂、大理石などには取り付けしないでください。

配線図

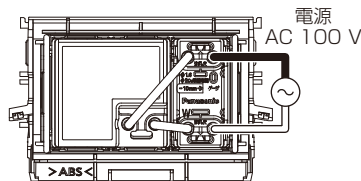
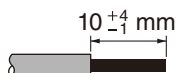
WK 1602Hの場合

- 適用電線
φ1.6、φ2 Cu(銅)単線専用



WK 16211Hの場合

- 適用電線
φ1.6、φ2 Cu(銅)単線専用
- 配線余長収納スペースが狭いのでφ1.6をおすすめします。

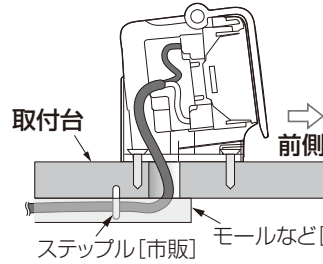


*送り配線は、製品の外で市販コネクタ等を使用して行ってください。

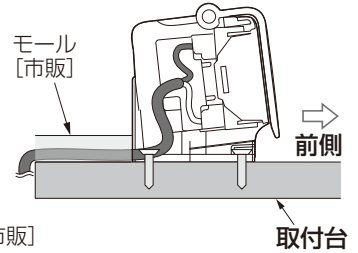
- 線間絶縁抵抗測定では、この製品をはずしてください。
電線(回路)と大地間は取り付けただままできます。

施工イメージ

●貫通配線

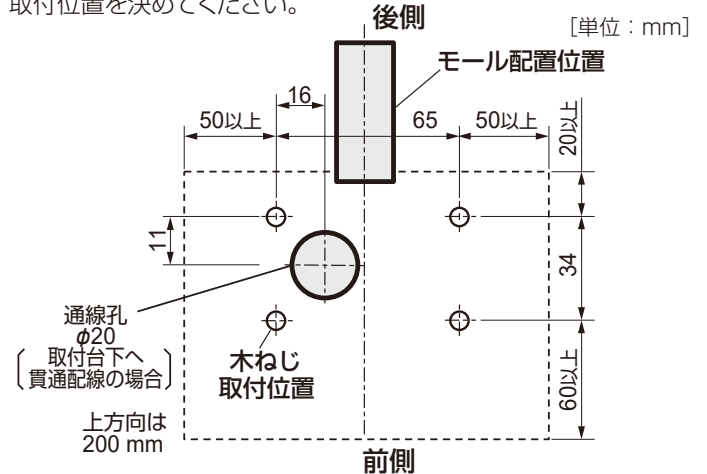


●モール配線



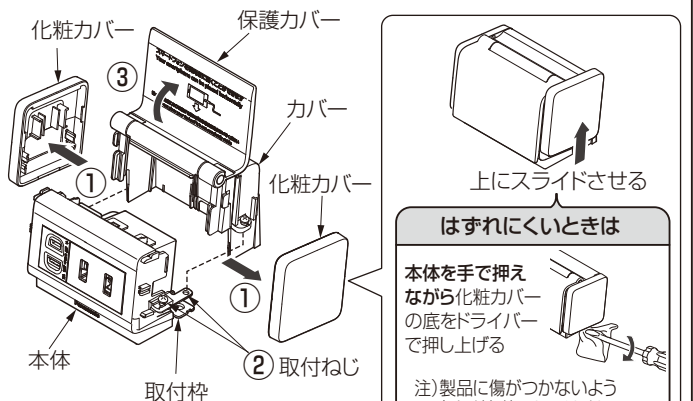
取付台上の位置決めと加工寸法

- 点線内に壁や障害物がなく、下記加工寸法を確保できるところに取付位置を決めてください。



施工前の準備 (カバーのはずし方)

- ① 側面の化粧カバーをはずす
- ② 取付ねじ4本を緩める
※取付ねじを緩めると取付枠がはずれて分解できます。
注) 取付ねじは本体とカバーからはずさないでください。
- ③ 保護カバーを上に向けてはずす



はずれにくいときは
本体を手で押えながら化粧カバーの底をドライバーで押し上げる
注) 製品に傷がつかないように布などを使用してはずしてください。

施工方法

① 取付枠の「マエ」を前側に向けて取付台に固定する
 $\phi 4.1 \sim \phi 4.5$ 皿木ねじ [市販] (長さ: 16 mm 以上)

【注意】
 ● 取付台の厚みより長い木ねじは使用しない
 電線を傷つけるおそれがあります。

② 結線し、取付枠にはめ込む

警告 発熱のおそれあり
奥まで差し込む

※ 取付枠の切り起こしの下に本体の下面の突起部を合わせる。

【注意】
 後方に壁などがある場合は、配線の余長処理が難しくなります。壁から離して設置するか、あらかじめステップルなどの電線固定はせずに、余長配線をテーブル下や後方に逃がして設置した後、最後に電線固定することをおすすめします。

③ 取付枠に本体をねじで固定する

適正締付けトルク
0.2 N·m ~ 0.4 N·m

【注意】
 ● 取付後に配線余長を整える場合、必ず本体を手で押さえながら行ってください。
 無理な力を加えると、本体が破損するおそれがあります。

後方にモール配線する場合 ※ モールはプラスチックモールをご使用ください。

モールの大きさに合わせ
ノックアウトを加工する

ノックアウト

A: 17 mm
 B: 22 mm
 C: 10.5 mm

④ 化粧カバーを取り付ける
 化粧カバー下端を目印線に合わせ、押し下げてください。

目印線に合わせる

下にスライドさせる

【注意】
 ● 配線がカバーに当たらないように余長を整えてください。
 無理な力を加えると、本体が破損するおそれがあります。

施工後の安全点検
 必ず行ってください。

電線は奥まで差し込まれているか 配線は間違っていないか

④ 保護カバーを開く

⑤ 本体上部の溝にカバーの突起部を合わせる

保護カバー

カバーの突起部

④

⑤

本体

【注意】
 ● 配線がカバーに当たらないように余長を整えてください。
 無理な力を加えると、本体が破損するおそれがあります。

⑥ カバーを本体側のツメにかんごうしてから保護カバーを閉じる

⑦ カバーと本体をねじで固定する

適正締付けトルク
0.2 N·m ~ 0.4 N·m

取付枠ねじ [付属]

本体側ツメ

⑥

ツメかんごう部

⑦

本体

カバー

⑧ 化粧カバーを取り付ける
 化粧カバー下端を目印線に合わせ、押し下げてください。

化粧カバー

⑧

目印線に合わせる

目印線

下にスライドさせる

【注意】
 ● 配線がカバーに当たらないように余長を整えてください。
 無理な力を加えると、本体が破損するおそれがあります。

定格仕様	定格電圧	USBコンセント	入力 AC 100 V 30 VA
		扉付コンセント	出力 DC 5 V 合計 3 A
	定格周波数	50 Hz / 60 Hz	
	使用周囲温度	-10 °C ~ +40 °C	